若石健康法とは

若石健康法＝現代医学理論＋中国伝統医学理論＋易学理論

- 研究開発された理論と技術の集大成が若石健康法です。

本来人が持つ
【自然治癒力・免疫力】を高める

私たちの足には、身体の臓器、器官の健康状態を映しだす鏡“反射区”というものがあります。

この“反射区”を人の暖かい手指で適切に押したり、揉みほぐし、リラックスさせることで、本来人が持つ【自然治癒力・免疫力】を高め、症状を改善したり病気を予防することができます。

この仕組みを利用して

- 現代医学の理論をベースに
- 中国伝統医学理論を柱に
- 易学の理論を組み入れ

研究開発された理論と技術の集大成が若石健康法です。

ＷＨＯ（世界保健機関）から送られた楯

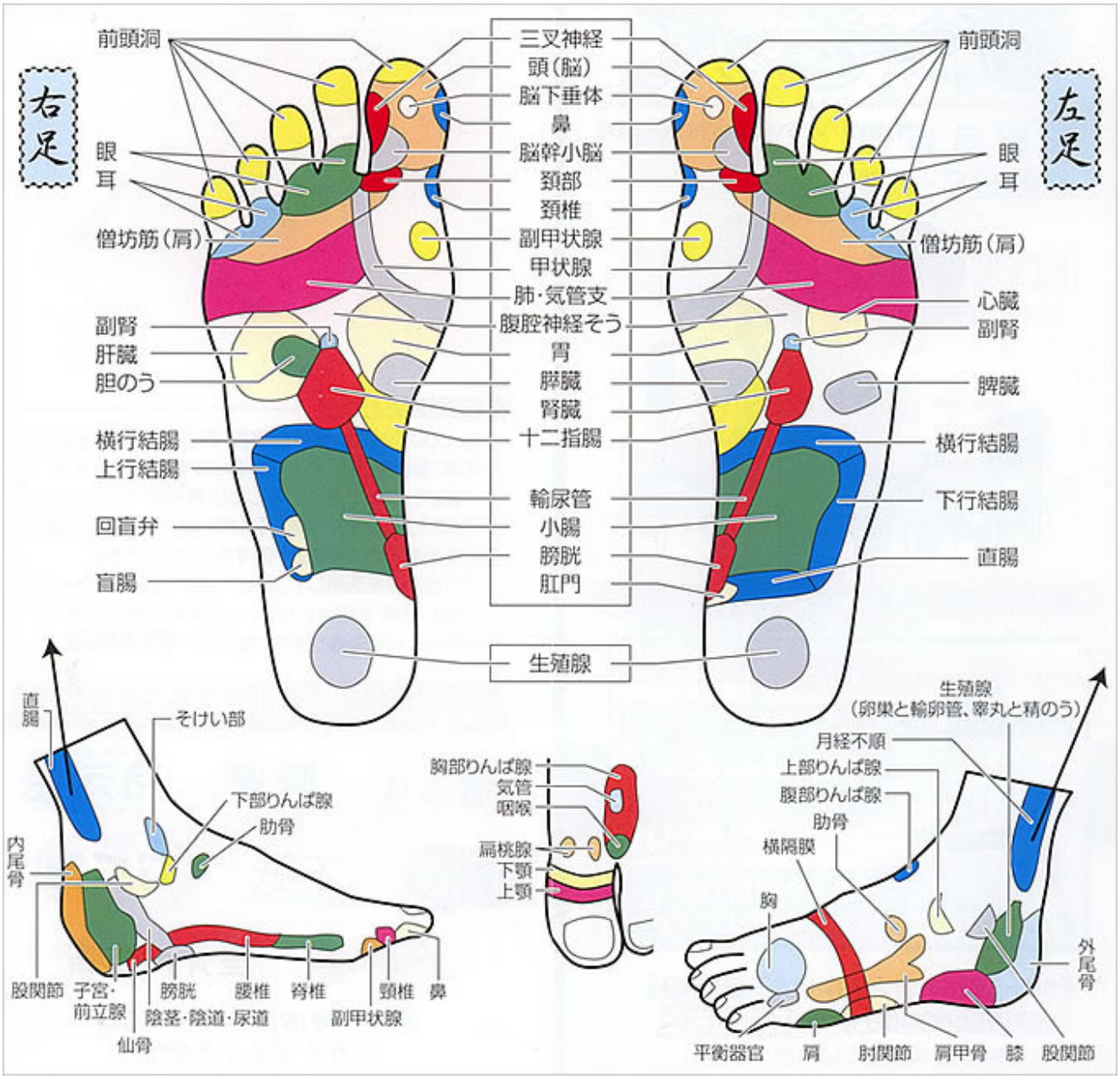
- ＷＨＯ（世界保健機関）より賞賛された足の健康法

現在世界４８ヶ国で実践・普及

「若石健康法」は現在世界４８ヶ国で実践・普及されています。

これまでの長い歴史と数多くの実績でＷＨＯ（世界保健機関）より賞賛された足の健康法です。

足の反射区図


右足
左足
前頭洞
眼
耳
僧坊筋（肩）
副腎
肝臓
胆のう
横行結腸
上行結腸
回盲弁
盲腸
三叉神経
頭（脳）
脳下垂体
鼻
脳幹小脳
頸部
頸椎
副甲状腺
甲状腺
肺・気管支
腹腔神経そう
胃
膵臓
腎臓
十二指腸
輸尿管
小腸
膀胱
肛門
生殖腺
心臓
脾臓
下行結腸
直腸
直腸
そけい部
下部りんば腺
肋骨
内尾骨
股関節
子宮・前立腺
仙骨
膀胱
陰茎・陰道・尿道
腰椎
脊椎
頸椎
副甲状腺
鼻
胸部りんば腺
気管
咽喉
扁桃腺
下顎
上顎
生殖腺
（卵巣と輸卵管、睾丸と精のう）
月経不順
上部りんば腺
腹部りんば腺
肋骨
横隔膜
胸
外尾骨
平衡器官
肩
肘関節
肩甲骨
膝
股関節